

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	千葉県土地開発公社	県所管課	県土整備部用地課
代表者	理事長 萬谷 至康	電話	043-223-3349
所在地	千葉市中央区市場町7番9号		
電話	043(222)9106		
設立年月日	昭和48年4月1日		
ホームページ アドレス	http://www.ck.or.jp		
事業内容	「公有地の拡大の推進に関する法律」(昭和47年法律第66号)に基づき、公共用地、公用地等の取得、管理、処分を行う。		

1 出資等の状況(R4.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	10,000
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	10,000	100.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(R4.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
	その他		

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総資産	18,562,138	17,063,307	15,932,969
負債	7,860,161	6,247,145	5,063,751
(うち有利子負債)	5,583,779	3,911,788	2,850,131
純資産	10,701,976	10,816,161	10,869,218
累積損益(利益剰余金)	10,691,976	10,806,161	10,859,218

(2)損益計算書から

(単位:千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	3,597,537	2,908,744	2,520,299
経常損益	57,590	115,749	53,056
当期損益	57,590	114,185	53,056
減価償却前当期損益	67,429	126,508	66,257

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
借入金残高	6,113,779	4,441,788	3,380,131
うち県からの借入金残高	1,930,000	1,930,000	1,930,000
うち県以外からの借入金残高	4,183,779	2,511,788	1,450,131
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	4,183,779	2,511,788	1,450,131

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	公有地取得のためのあっせん等事業の委託	41,412	44,113	64,580
補助金・交付金・負担金	地方公務員等共済組合法第113条第3項に基づく共済掛け金の県負担分	7,989	8,114	7,934
合計		49,401	52,227	72,514

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの	先行取得した公有地の県の再取得等	2,491,468	2,041,795	2,015,152
合計		2,491,468	2,041,795	2,015,152

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料のうち再委託したもの				
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの				

6 役職員の状況

(1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
常勤役員数	2	2	2
うち県退職者	0	0	1
うち県派遣職員	1	1	0
常勤職員数	24	26	26
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	0	0	0

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
役員数(県派遣又は県OB)	2人(1人)	2人(1人)	2人(1人)
役員平均年齢	61.5 歳	59 歳	60 歳
平均年収(千円)	10,590千円	11,225千円	10,300千円
職員数(県派遣又は県OB)	24人(0人)	26人(0人)	26人(0人)
職員平均年齢	51.3 歳	49.2 歳	50.2 歳
平均年収(千円)	8,087千円	7,474千円	7,477千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※役職員数は実人員を記入してください。

令和4年度中の毎月1日現在の役職員数を合計し12か月で割り、小数点第2位を四捨五入してください。

例:4月の役員数が5名、9月末で1名減り、年度末は4名であった場合は4.5人となります。

※令和4年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	縮小
改革方針(概要)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用地取得の専門機関としての役割を果たしていくため、効率的な用地取得体制を構築していくとともに、将来的に廃止が決定している土地造成事業に依存している収益構造の改善を図る。 ・土地造成事業による工業団地について、引き続き残る区画の早期分譲に努める。
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な用地取得体制の構築について、県の施策や受託事業量及び事業規模に合わせた組織・人員体制とするための見直しや経費削減などに継続的に取り組んだ。 ・土地造成事業では、千葉土気緑の森工業団地について、令和3年度に1件の賃貸契約を締結したことにより、残る2区画となった。残り区画の早期分譲を図るため、企業ニーズを踏まえた区画整備の検討を行った。
その他(特記事項等)	<p>令和4年12月27日付けで関与方針を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○区分:関与維持(県と連携した経営改善) ○県としての具体的な取組 <ol style="list-style-type: none"> ①未利用財産の活用又は処分の検討を求める。 ②不採算事業の収支改善を検討する。 ③公共用地取得業務における高い専門性を有するため、県が実施する公共事業の補完機関として、将来を見据えた県との役割分担を検討する。

*平成28年4月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。